

時化で2週連続出船できず、3日の夕方に、4月11日に予約を入れる。前週の出船できないとの連絡の時には、今週末は予約で一杯でしたが、とも丸さんのHPだと1名の空きがある表示になっていた。念のため「明日は空いてないですよね?」と聞いてみると、大船長から「一人ならイカ大丈夫だよ」とのお言葉、11日も時化になればストレスがさらにたまるので、ここは二つ返事で予約。

今回は、5時集合とのことなので、30分前に港に到着すると、既に大勢の人が集まっていた。ただ、皆さんキッチリとマスク姿だ。屋外の釣りなのでコロナのリスクは低いと思いますが、ここまでとは驚きです。ちなみに乗船の際には、船長からキャビンの中は自己責任で!とお言葉。そして、釣り座を決める時も、何時もならスマホのレーレットでクジ引きするのが、今回は、「じゃんけんして決めて」とのこと。最初は何でじゃんけん?と思ったが、後で考えたら、画面上で接触するんですね・・・さて、弱いはずのじゃんけん勝ち、釣り座は右舷のトモに決定。今回は、乗船者が多く、本当にトモ?というか後ろ向きだ。以外に密集?コロナよりもオマツリが怖い感じ。

ポイントは平潟からはやや南へ向かい水深50m程度の場所。既に船団が出来ていて、これは期待できそう!!と、早速、仕掛けを落とすが、無反応・・・船中も無反応・・・その内、左舷トモの、いかにもイカ釣り常連的な方が一杯釣れただけ、その他は、全く釣れない。今日はイカ釣り専門なので、駄目ならスロージギングというわけにはいかない。私以外は全ていわゆる船釣りの道具だ。ジギングロッドでやっているのは私だけ。

さすがにヤバイな〜と思い始めたころ、移動先で仕掛けを落として一誘いすると、オモリ以上の重さ?ようやく一杯目のヤリイカをゲット。その後も同じパターンで2杯を追加し、とりあえず、晩御飯のおかずは確保できました。この、フリーフォールで落としたアクションが有効かと思い、同じパターンを試しましたが、やはり活性の高いイカが居ないとダメ見たい。その後は、移動した直後にフォールを意識しながらポツポツと拾い、ようやく昼前に10杯をクリア。船中では1、2杯の人も多く、船長もお手上げのようで、12時にはこの辺で終わらしようとのアナウンス。ワカサギなみに色々な誘いを試しましたが、何が良いのか掴めず仕舞い。結局11杯で筋肉痛だけが残る釣りになりました。まあ、こんな日もありますよね。

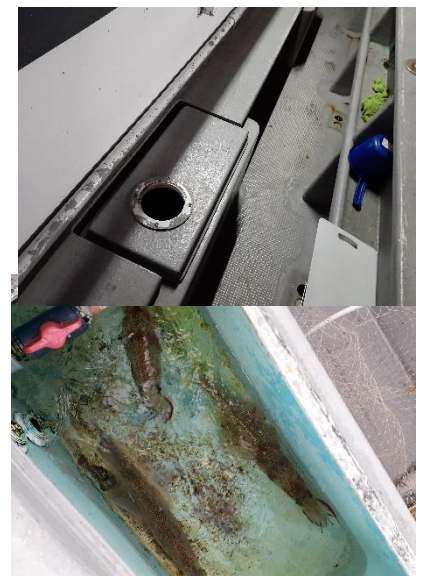
## [とも丸さんのサイトへ](#)



集合の30分前。駐車場は一杯



沖は大勢の船が集まっていた



いけすのヤリイカ。今回は中型主体でした。11とも丸は、個人ごとに生け簀が設置されています。乗船したら直ぐに栓をすることを忘れずに。ずっと水が出ているわけではありませんので、適当にクーラーボックスに移します。

## HOW TO

### 「タックル」

多種多様な釣りをしている私には、とてもヤリイカ専用タックルは揃えられません。もっとも、とも丸さんの主なスタイルは、イカ&スロージギングなので、ジギングのタックルでイカも狙う戦法です。今回はヤリイカ専門に乗ったので、皆さんヤリイカタックルでした。下船時に私の釣果とタックルを見た人から、これ、ルアーで釣ったの？と声を掛けられました(笑)。ちなみに写真のジギングロッドはリアーウエイト 200g まで OK。今回使用のオモリは 60 号なので 180g 程度、十分対応できます。オモリは 60~80 号くらいで、潮の速さで換えますが、ジギングのラインは PE の 1.5~2 号なので、ヤリイカタックルよりは細仕掛け。60 号以下でもやれますが、お祭りが続くと眠まれるので、60 号以上が無難です。



船中、私だけジギングタックル